

NO. 21

テント設営・撤収，テント泊

1 ねらい

【テント設営・撤収】

テント設営の活動を通して、自然の中で宿泊する場所を自ら設営する技術の基礎を身につけさせると共に、グループの仲間と協力して活動する喜びを体験する。

【テント泊】

自然の中で宿泊する活動を通して、自然との一体感を感じたり、未知のもの、神秘的なものに目を向けたりできるようになる。また、グループの仲間と協力して過ごすことで、協調性や友情を深める。

2 活動の計画

(1) 活動期間 4月～11月

(2) 所要時間(ドーム型テント設営・撤収にかかる時間)

{例} 約90名規模で活動の場合(25張使用)

- ・設営：約90分(シュラフの説明を含む)
- ・撤収：約60分

(3) グループ編成上の留意点

【テント設営・撤収】

- ・テント1張あたりの人数 2～4名
- ・グループの人数が多いと、個々の活動にかかわる場面が少なくなります。
- ・人数が少ない場合は、活動時間を多めにとる必要があります。

【テント泊】

- ・テント1張あたりの人数
1名～テントの定員(5名)
- ・テントへの出入りやテント内での活動、雨天時の居住性を考慮すると、定員よりも少ない人数が望ましいです。
- ・活動のねらいにより1名での宿泊(ソロテント)もできます。

(4) 活動場所 学校テントサイト

(5) 準備物



自然ふれあい館	利用団体
【テント設営・撤収】 テント用具一式(テント本体・フライシート・フレーム・ペグ・ハンマー) 設営・撤収マニュアル 【テント泊】 テント内常設備品(ほうき・ちりとり) シュラフ、パタパタマット	【テント設営・撤収，テント泊共通】 救急用品,雨具, 軍手 【テント泊】 テント名簿, 洗面用具, 懐中電灯, 雑巾, その他

3 活動上の留意点

【テント設営・撤収，テント泊共通】

- ・テント活動の意義・目的を明確にします。
- ・活動に合った服装をします。

【テント設営・撤収】

- ・ハンマーの取り扱いなど、安全に気をつけてください。
- ・撤収の際は、使用用具や数を点検し、忘れ物がないように確認してください。

【テント泊】

- ・「利用の手引き」テント泊の項参照
- ・荒天時等の宿泊場所の変更については、ふれあい館職員と連絡の上、検討・調整します。

4 展開例

【テント設営・撤収】 90名規模の場合

(1) テント設営の展開例

流れ	内 容	備考(場所等)
説明 (20分)	①活動のねらい ②服装の確認 ③準備する物の確認(テント用具, パタパタマット, シュラフ等) ④設営の手順 ⑤諸注意 以上①～⑤を説明します。	・テントサイトで 行います。
活動 (85分)	①テント用具(テントバッグ・ペグセット)を運搬します。 ②各テント毎に設営します。	・各指定テ ントサイト
整理 (15分)	①後始末をします。 ②パタパタマット, シュラフ, 個人の荷物を搬入し, 宿泊 の準備をします。 ③撤収の手順を説明します。	・指定された 場所 (テント倉庫等)

(2) テント撤収の展開例

流れ	内 容	備考(場所等)
活動Ⅰ (40分) 食事前	①マットの回収・返却をします。 ②フライシートをはずして乾かします。 ③テント内の点検(忘れ物等), 清掃をします。 テントがぬれている場合は, テントを乾かします。 ④シュラフの回収・返却をします。	・テントサイト ・シュラフ返却 場所(浴室棟 ピロティ)
活動Ⅱ (40分) 食事後	①フレームやペグをはずし, テント本体がふくろに入るよ うにたたみます。 ②テントサイトの清掃をします。(通路等) ③テント倉庫にテントのふくろ・ペグセットを返却します。	・テント倉庫 内の棚へ
整理 (10分)	①荷物の整理・移動をします。 ②テントサイトのゴミ拾い, 残置ペグの点検をします。 ③感想発表・反省等をします。	・指定された 場所 (体育館等)

【テント泊】

- ・「利用の手引き」【テント泊】の項参照してください。
(宿泊準備～宿泊後の後始末まで)

パタパタマット・シュラフの貸出・返却について

- **パタパタマット**は、テント本体の設営が終わりましたら、テント倉庫から運んで下さい。

※テント 1張あたり2枚ずつ 入れて下さい。(単独利用の場合は1人1枚ずつでも可)

※テント倉庫からの出し入れの際は、引率者がついて、数を確認して下さい。

- **シュラフ**は、ふれあい館職員が数を確認しながら、児童生徒に1人ずつ手渡します。

【手川頁】

①まず、児童生徒が**パタパタマット**をテント内に敷き終わったことを確認して下さい。

②次に、テント倉庫西側ドア前に児童生徒を一行に並ばせて下さい。

③最後に、シュラフを受け取る準備ができたことを指導員にご連絡下さい。(PHS貸出・使用可) 直ちに職員が対応します。

※ 1人に2個渡すことはできません。(代理での受け取りは不可)

体調等の理由で本人が受け取れない場合は、児童生徒全員に渡し終わった時点で指導者の方が受け取って下さい。

※指導者分のシュラフは、児童生徒分の受け渡し終了後に受け取って下さい。

(代表の方が受け取ることもできます)

※パタパタマット、シュラフともに、借り受けや受け取りが「であいのつどい」の時刻(16:00~)にかからないようご注意ください。


※シュラフを受け取ったら、明るいうちにファスナーの破損等がないかどうかチェックさせて下さい。破損等があった場合は、指導員にご連絡下さい。交換いたします。

- 返却は、翌朝9:00までにお願いします。

※**パタパタマット**の返却場所：テント倉庫内 (数を確認)

※**シュラフ**の返却場所：浴室棟ピロティの金属製棚

<p>① テント用具をふくろから出す。 作業は2人以上でやりましょう。</p>		<p>⑨ 続いてフックをフレームにつける。たくさんあるので良く見てつける。ねじれに注意。</p>	
<p>② テントを広げ、フレームを組み立てる。フレームの先に注意。</p>		<p>⑩ 次にフライシートをはる。入り口の部分がどちらにくるか確認する。</p>	
<p>③ 黄色の印が付いたフレームを黄色の印が付いた赤いふくろに（交差している下のふくろから）通す。（天じょうになる部分のふくろ）</p>		<p>⑪ フライ内側のマジックテープでフレームを固定する。フライシートのバックルとテントのバックルをつなぐ。つないだらひもを引く。</p>	
<p>④ 2本ともふくろに通したら、黄色の印が付いた所にあるピンにフレームを差す。</p>		<p>⑫ 入口部分の写真。 ※赤い部分がたて2本、横1本の線に見える方が入口。</p>	
<p>⑤ 黄色のフレームは2本あり、それぞれ対角になるようにする。 ※手をはなさない。 はね返りに注意！</p>		<p>⑬ 入口にある赤いふくろに、赤い印のあるフレームを通す。</p>	
<p>⑥ 次に緑のフレームを黄色と同じように、黄色のフレームの外側から緑の印が付いた赤いふくろに入れて通す。</p>		<p>⑭ 赤い印のフレームはふくろを通したら、近くの黄色印のところにあるピンに差す。</p>	
<p>⑦ 黄色と同じようにピンに差す。緑も2本あり、U字にクロス(X)するように差す。</p>		<p>⑮ 入口部分にペグを打つ(2ヶ所)。テント周りも風で飛ばないようにペグを打つ。</p>	
<p>⑧ 黄色と緑2本ずつフレームをつけるとこのようになる。</p>		<p>⑯ 入口と反対側は片側が開けられるようにペグを1本だけ打つ。 ※これで完成！</p>	

<p>①赤のフレームを外す。バックルとマジックテープも外す。フライシートを外し、入口とうら口の上にあるひもを持つ。</p>		<p>⑨テントの黄色の差こみ部分を持ち、外側にたれている部分を内側に入れる。</p>	
<p>②二人でそのひもを持ち合う。</p>		<p>⑩二人で写真のように持って、テントを3つ折りにする。</p>	
<p>③右手と左手を合わせ、たたむ。</p>		<p>⑪横にしたおしたら、ふくろに入る大きさに折り、空気をぬきながら丸めていく。</p>	
<p>④横にたおし、長方形になるようにはしの部分を内側に折る。</p>		<p>⑫最後までしっかり空気をぬく。</p>	
<p>⑤ふくろに入るように折る。3つ折か4つ折りがよい。</p>		<p>⑬テント、フレームをふくろにしまう。</p>	
<p>⑥かた側から空気をぬきながら丸めていく。※両側からやると空気がぬけにくい。</p>		<p>⑭ひもをひっぱり口をしっかり閉める。</p>	
<p>⑦最後に空気をしっかりぬき、ふくろに入れる。</p>		<p>⑮最後にふくろのふたを閉めて 撤収完了！</p>	
<p>⑧テントは、入口2ヶ所のチャックを下の部分のみ開けておく。次にフレームを外す。必ず両側から二人で行う。</p>		<p>※使用したテントサイト（通路等）の清掃も手分けしてやりましょう！</p>	

手を離さない。
はね返りに注意！